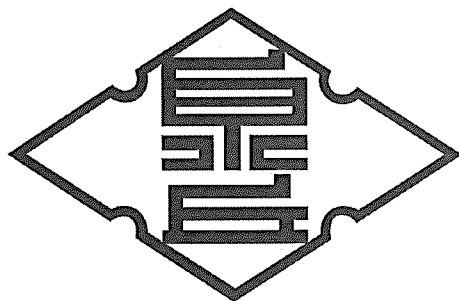


泉ヶ丘中学校



校歌

作詞 中谷志津枝
作曲 松村左武郎

一 山吹匂う 玉川の
朝風うけて 励みあう
泉ヶ丘の若人は
深い緑の故郷に
高嶺を仰ぎたくましく
ほまれに生きて進みゆく

二 綾雲なびく 丘の上
血潮はもえて 立ちあがる
泉ヶ丘の若人は
詩歌になにおう故郷に
真理をきわめ新しく
望みに生きて進みゆく

井手町立泉ヶ丘中学校

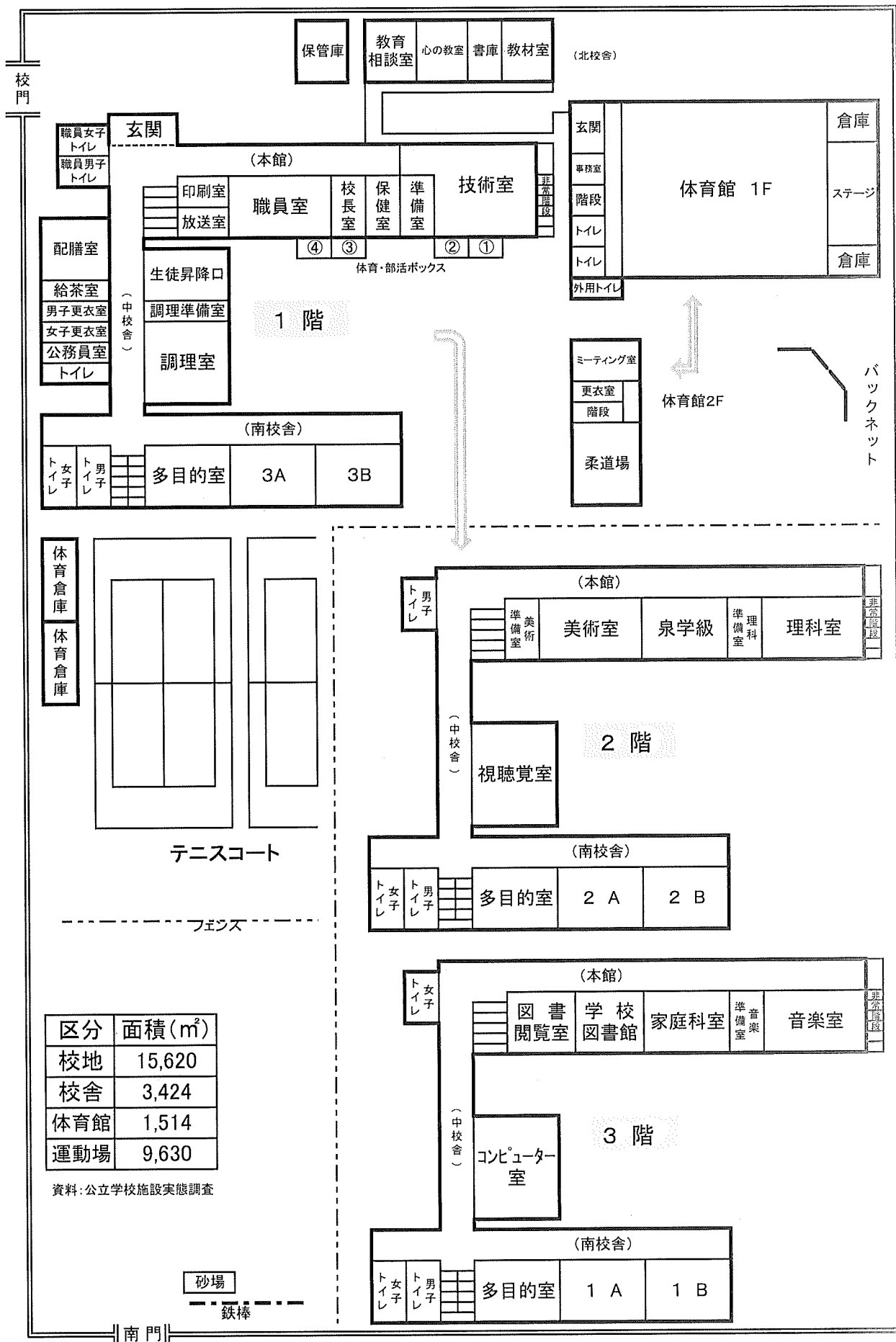
京都府綴喜郡井手町大字井手小字橋ノ本20番地

TEL 0774-82-2070

FAX 0774-82-2201

<http://www.kyoto-be.ne.jp/izumigaoka-jhs/>

〔1〕 教室配置図



〔2〕 沿 革 史

学 校 長	年 月	主 な 事 項
由水 茂(井手中学校) (昭和22. 5～22.10)	昭和22. 5	井手町立井手中学校、町立井手小学校校舎の一部を使用して発足
荻野金次郎(泉東中学校) (昭和22. 5～24. 3)	" 22. 5	綴喜郡青谷村多賀村組合立泉東中学校、青谷村立青谷小学校校舎の一部多賀村立多賀小学校校舎の一部を使用して発足
宮川 厳(井手中学校) (昭和22.11～24. 3)	" 22.11	井手町立井手中学校、井手町大字井手小字橋ノ本にある元日本飛行協会所属の玉水滑空訓練所宿舎を買収改造して独立の校舎とし、移転する
村 雲 喜一郎 (昭和24. 4～29. 3)	" 24. 4	井手町立井手中学校、綴喜郡青谷多賀村組合立泉東中学校を合併して、綴喜郡井手町青谷村多賀村組合立泉ヶ丘中学校として発足。当分の間本校とともに二分教室を置き、統合校舎建築まで、分教室はそれぞれの出身町村小学校校舎の一部を使用する
	" 26. 3	綴喜郡青谷村は久世郡城陽町と合併し、学校組合から分離したため、青谷教室を廃止し、井手町多賀村組合立泉ヶ丘中学校となる
	" 27. 1	統合校舎地を当時の泉ヶ丘中学校の校地にあてる
	" 28. 3	新校舎付帯工事75坪竣工 運動場が拡張される
	" 28. 5	校舎が完成し、分教室を廃止する
	" 28. 8	南山城水害によって建物流出、大破、運動場埋没、整備、備品等流出。生徒死亡、重傷等甚大な被害を受ける
	" 28. 9	新校舎200坪竣工(普通教室、渡廊下及び便所)
青 木 喜代治 (昭和29. 4～36. 3)	" 30.10	新校舎75坪竣工(普通教室)
	" 32.10	創立10周年記念式を遂行し、校旗、校歌を制定する
	" 33. 4	町村合併によって綴喜郡井手町立泉ヶ丘中学校と改称する
	" 35. 6	体育館180坪竣工
西 谷 茂 男 (昭和36. 4～38. 3)	" 36. 8	工作室24坪竣工
	" 38. 3	新館鉄筋3階建一期工事 217坪竣工
岡 山 正 男 (昭和38. 4～41. 3)	" 39. 6	新館鉄筋3階建二期工事 244坪竣工
	" 39.12	本館並びに調理室、校務員室の落成
	" 40.10	運動場を拡張
平 井 彰 一 (昭和41. 4～43. 3)	" 41. 4	校地周囲の植樹記念事業が行われる
	" 42. 4	センター方式による学校給食開始
小 山 米 次 (昭和43. 4～44. 3)		
森 澤 一 男 (昭和44. 4～46. 3)	" 45. 8	クラブボックス18室が完成 南校舎改修
奥 田 利 助 (昭和46. 4～49. 3)	" 46. 9	体育館改修
	" 47. 8	本館屋上改修
	" 48. 4	生徒便所を新築
松 井 寛 治 (昭和49. 4～52. 3)	" 49. 4	小教室4部屋を新築
	" 50～51	京都府教育委員会生活指導研究実践校に委嘱される
	" 51. 8	体育館床改修
松 本 雅 之 (昭和52. 4～54. 3)	昭和 54. 3	鉄筋南校舎竣工(9教室)

学 校 長	年 月	主 な 事 項
遠 藤 光 男 (昭和54.4～57.3)	// 54.4 // 55.3 // 55.8 // 56.7	運動場に防球ネット設置 校地南側のフェンス、校門、東門の門扉が完成 本館外装、屋上防水、その他改修 屋外バレーコート新設
松 本 節 男 (昭和57.4～61.3)	// 57.6 // 57.12 // 58.8 // 59.8 // 59.8 // 60.8 // 60.8	南門完成 防球ネット拡張 理科室床張替、体育館便所改修 体育館内装工事完成 女子職員便所完成 国旗掲揚台設置 体育館屋根改修
中津川 敬 朗 (昭和61.4～平成元.3)	// 62～63 // 62.2 // 63.8	京都府教育委員会教育実践推進校(国語)を委嘱される 中校舎竣工、本館改修 本館窓枠・1階改修
丸 岡 正 美 (平成元.4～4.3)	平成 1.8 // 2.8 // 2.12 // 3.9	本館2階・3階改修 体育館外装・玄関・柔道場改修 グラウンド全面改修 体育館大規模改修
八 幡 覚 堯 (平成4.4～9.3)	// 4.12 // 5.8 // 6.7 // 7.11 // 8.3 // 8.5～ 10.3	コンピュータ教室完成 北校舎屋上防水工事完成 機械警備開始 本館前舗装工事完成 障害者用便所新設工事完成 京都府教育委員会・井手町教育委員会指定教育実践パイロ ット校(同和教育)に委嘱される
杉 本 勝 (平成9.4～13.3)	// 9.5 // 9.8 // 9.11 // 10.1 // 11.10 // 12.8	体育館床改修、体育館排水設備改修 南校舎便所改修 京都府教育委員会・井手町教育委員会指定教育実践パイロ ット校(同和教育)研究発表(11月19日) 焼却炉廃止 50周年記念式典 コンピュータ機器更新
吉 川 博 文 (平成13.4～17.3)	// 13.5 // 14.8 // 14.12 // 15.8 // 16.1 // 16.4	屋外バスケットボード改修 南校舎大規模改修 生徒昇降口設置 中庭整備 本館中校舎壁塗り替え 体育館屋根改修 学力向上支援事業(文部科学省指定)研究協力校(2年間)
駒 好 修 (平成17.4～20.3)	// 17.8 // 17.9 // 18.4 // 19.8 // 19.11 // 20.3 // 20.3	本館耐震補強工事及び視聴覚室・保健室空調設備設置 泉ヶ丘中ホームページ開設 「ジョイントアップ研究開発」推進校～平成19年度 コンピュータ機器更新(35台) 「ジョイントアップ研究開発」研究発表会(11月12日) 体育館改築竣工 学校図書館図書標準達成率100%達成
松 本 秀 男 (平成20.4～23.3)	平成 20.9 // 21.8 // 22.3	空調設備設置(職員室・泉学級・南校舎3年2教室) 空調設備設置(南校舎1・2年4教室、多目的室3教室、図書館) 太陽光発電システム設置

学 校 長	年 月	主 な 事 項
松 本 秀 男 (平成20. 4～ 23. 3)	平成 20. 9	空調設備設置(職員室・泉学級・南校舎3年2教室)
	" 21. 8	空調設備設置(南校舎1・2年4教室、多目的室3教室、図書館)
	" 22. 3	太陽光発電システム設置
北 澤 義 之 (平成23. 4～)	" 23.10	文部科学省委託「井手町学校施設エコスクール化調査研究委員会」設置に伴う調査研究開始
	" 23.11	京都府教育委員会指定「京の子ども、夢・未来校（中学校学力向上実践校）」研究発表（平成22. 23年度）
	" 24.8	本館トイレ改修工事完成
	" 24.8	国際交流事業に係る姉妹校提携調印
	" 24.9	フェンス整備工事完成
	" 24.11	京都府中学校教育研究会 数学科研究大会
	" 25.6～	土曜日を活用した教育活動開始
	" 25.7	男子バスケット部京都府大会優勝 全国大会出場
	" 25.8	第1期留学生として、代表生徒がオーストラリアの姉妹校を訪問
	" 26.8	大型スライダー黒板設置(普通教室)
	" 26.9	オーストラリアからの第1期留学生が本校を訪問

〔 3 〕 教育方針

1 学校教育目標

基本的人権を尊重し、確かな見通しを持って主体的に生き抜く、心豊かでたくましい人間の育成

2 目指す生徒像

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| (1) 心豊かで、明るく健康な生徒 | (2) 進んで学び、深く考える生徒 |
| (3) 自分と同じく、人を大切にする生徒 | (4) 判断力を高め、集団生活を高める生徒 |
| (5) 勤労を尊び、平和を愛する生徒 | |

3 学校運営のビジョン

創立以来、人権教育を教育活動の柱とし、生徒一人一人の将来を見据え、社会的自立を促す実践が、本校の不易の教育目標である。そのため、豊かな人間性を育み、学力の充実・向上を図る教育活動を組織的に展開していくものである。

また、これからの教育は、幼児期から成人までを見通した井手町ならではの教育を地域社会総がかりで進めることが必要である。本町では、今なお、地域のコミュニティがしっかりと根付いており、地域の教育力を活かし、将来のまちづくりを担う生徒を育成するために、学校と地域社会が協働して教育活動を進める仕組みを構築する。併せて、国際交流事業を通して、学校全体に国際理解教育を浸透させ、グローバルな視点と国際的な視野を持った生徒を育成する。学校生活の基盤となる規律と秩序を確保し、どの生徒も伸びる教育活動を進める。

教職員は、今日までの実践の精神を受け継ぎ、人権尊重の精神を高め、服務規律を確保し、日々の研鑽とともに次代の本校を担う教員の育成と活躍を目指す。

4 学校経営方針

学校のスローガン	誇り高き泉ヶ丘中学校を築こう
目指す学校像	学びたい学校、学ばせたい学校 ― 卒業してもぐんぐん伸びる生徒！―
学校ブランド	【学校】 地域に開かれ、地域とともに歩む学校 【教師】 生徒への丁寧な指導と親身な保護者対応 【生徒】 爽やかな挨拶、すがすがしい集団行動、熱心な部活動
指導のスタンス	生徒一人一人の目線を大切に、大きな愛と手間暇かけた指導
研究実践のテーマ	その生徒に応じた学習支援とどの生徒も伸びる学習活動 ― 生徒一人一人の願いの実現！―
運営の重点	(1) 人権教育を基盤とした生徒の社会的自立の促進 (2) 地域の教育力を活かし、地域とともに歩む学校づくり (3) 教職員一人一人の資質向上と次代を担う教員の育成

5 本年度の主な事業

学力向上実践研究 【継続】	個別の支援とともに学習集団の育成、また外部人材の活用等による知的好奇心の高揚を図るなど、どの生徒も伸びる教育活動を推進する。
ジョイント・アップ 推進事業 【継続】	小・中学校間の円滑な移行を図り、義務教育期間を見通した「質の高い学力」の育成を図る。
まちづくり教育の推進 【継続】	地域社会と協働して教育活動を行う仕組みを構築し、地域社会の一員として将来のまちづくりに担う生徒を育成する。
海外派遣・国際交流事業 【継続】	グローバル社会の進展に対応し、姉妹校との交流を通して、学校全体の国際理解教育の浸透・充実を図る。
英検チャレンジ推進事業 【新規】	国際社会への対応に向けて、コミュニケーション能力とその基礎となる英語力を高めるために、英語検定試験を促進する。
土曜日活用実践研究事業 【継続】	土曜日を活用した教育活動を指導計画に位置付け、地域社会との連携を深めながら、学習意欲を高め、学力の充実・向上を図る。
京教大学院連携事業 【継続】	今日までの実践の手法や精神を次代を担う若者に伝え、そのことを通して教職員全体の資質向上を図る。

6 重点目標

望ましい生徒集団の育成 － 学力の充実・向上（学習集団）－	秩序と安心のある学校生活の維持
	役割と責任を自覚した集団活動の意識の醸成
	学び合い、高め合う学習集団の育成
どの生徒も伸びる学習活動の推進 － 学力の充実・向上（授業改善）－	補充的な学習サポートの定着
	学習意欲を高める授業の工夫改善
	一人一人の能力を最大限に伸ばす学習活動
個々のニーズに応じた支援の徹底 － 学力の充実・向上（個別支援）－	教育相談活動の推進
	個別の学習支援プログラムに基づく支援と進行管理
	P D C A の手法を用いた学習サイクルの確立
人権尊重を基盤とした豊かな人間性の育成 － 人権教育の推進－	実践力を培う系統的・計画的な人権学習の推進
	内面理解と心のふれあいを通じたよりよい人格形成
	効果的な実践のための家庭・地域との信頼関係の構築
国際理解・コミュニケーション能力の育成 － 国際交流事業と英検チャレンジの推進－	姉妹校との国際交流の効果的な実施と成果の普及
	国際交流事業の推進による国際理解教育の充実
	英検の促進によるコミュニケーション能力の育成
地域との協働による教育活動の推進 － まちづくり教育の推進－	シティズンシップ教育の推進
	ふるさと学習の推進
	住民の地域貢献活動への理解と住民との交流促進
組織力の向上と教職員の資質向上 － 人材育成システムの構築－	地域や家庭との信頼関係を構築する組織力の向上
	鋭い人権感覚と危機意識を持った組織運営
	人材育成の視点を持った学校運営

7 取組事項とその留意事項

(1) 研究の推進		
ア	学 習 指 導	指導方法の工夫や外部講師の活用等による知的好奇心・活用力の向上
イ	情 報 教 育	積極的な I C T 活用、情報モラルの徹底、及び積極的な情報発信
ウ	図 書 館 教 育	学力の基盤としての読書活動や図書館利用の推進
エ	総 合 的 な 学 習	地域の教育力を活かした教育実践
オ	人 権 ・ 同 和 教 育	人権意識の向上、及び家庭との信頼関係、地域との連携体制の構築
カ	国 際 理 解 教 育	国際交流の成果の普及、国際理解教育の浸透、コミュニケーション能力の向上
キ	道 徳 教 育	心の教育の要としての道徳時間の活用
ク	環 境 教 育	家庭や地域の実態を踏まえた環境に対する実践的行動力の育成
(2) 生徒支援の充実		
ア	特 別 支 援 教 育	特別支援教育の視点での個別支援、学習指導、及び生徒対応の推進
イ	進 路 指 導	地域人材を活用したキャリア教育の推進
ウ	特 別 活 動	リーダー層の育成、及び様々な場面で活躍できる集団の育成
エ	生 徒 指 導	信頼関係を基盤とした問題事象の未然防止とよりよい人格形成
オ	教 育 相 談	生徒の内面理解に基づく教育相談活動の実質的な機会確保と実践
カ	健 康 教 育	学校給食を中心とした食育の充実、及び基本的な生活習慣の徹底
キ	安 全 教 育	学校施設の安全管理、及び地域の特性を鑑みた防災教育の推進
(3) プロジェクトの推進		
ア	学 力 保 障 実 践 研 究	学力向上アクションプランの進行管理（別紙参照）
イ	シ ョ イ ン ト ・ ア ッ プ 事 業	校種間連携の推進、及び児童生徒間交流の活性化
ウ	ま ち づ くり 教 育	まちづくり教育推進プランの推進（別紙参照）
エ	海外派遣・国際交流事業	国際交流の成果の普及、国際理解教育の浸透・充実
オ	エ コ ス ク ー ル 化 事 業	エコスクール化の趣旨を踏まえた各教科・領域での環境教育の推進
カ	人 材 育 成 推 進 事 業	若手教員や教職を志望する者への指導・育成

[4] 生徒数

I 学級生徒数

学校基本調査 平成26年5月1日現在

学年	学級	男子	女子	学級計	学年計
1	A	12	8	20	39
	B	11	8	19	
2	A	18	14	32	62
	B	16	14	30	
3	A	17	11	28	56
	B	17	11	28	
泉 学 級		2	0	2	2
計		93	66	159	159

II 地区別生徒数

	1年	2年	3年	泉学級	計
南	8	9	12		29
北	5	10	9	1	25
石垣	4	10	7		21
玉水	7	10	4		21
水無	6	5	3	1	15
上井手・高月・有王	6	2	6		14
南部	1	6	3		10
東部	1	4	5		10
北部・西部	1	6	7		14
計	39	62	56	2	159

[5]年間行事計画

月	儀式的行事	学芸的行事	保健・安全の行事	体育の行事
4	離任式、着任式 1学期始業式 入学式		身体測定 聴力検査 尿検査	綴喜春季大会
5		オープンスクール 憲法学習	心臓検診 歯科検診 内科検診 眼科検診 保健教室(1年)	
6			耳鼻科検診 血液検査 避難訓練・防災教育	綴喜陸上大会 山城陸上大会
7	1学期終業式		防犯・非行防止教室 性教育(3年) 食育教室(2年) 土砂災害学習(1年)	綴喜夏季大会 山城夏季大会 京都府大会
8	2学期始業式			
9		第1期オーストラリアからの留学生来校	身体測定	体育大会
10		合唱コンクール	尿検査	綴喜新人大会 山城駅伝大会
11		人権フィールドワーク (3年)	避難訓練	京都府駅伝大会 グランドゴルフ大会(1年)
12	2学期終業式	人権月間 校内人権意見発表会	救急救命講習(3年)	校内マラソン大会
1	3学期始業式	百人一首大会		
2			食育教室(1年)	
3	卒業証書授与式 修了式	ふるさと学習(1年)		

月	旅行の行事	勤労の行事	生徒会行事
4			生徒会・部活動紹介 一斉委員会
5	校外学習(全学年)		委員会活動 あいさつ運動
6		環境月間	生徒会総会 環境月間 PTA合同挨拶運動
7		大掃除	委員会活動 全校集会
8		福祉体験学習 奉仕作業	綴喜中学生交流会
9			委員会活動
10			一斉委員会 あいさつ運動
11		職場体験学習(2年) 環境月間	環境月間 PTA合同挨拶運動
12		大掃除	委員会活動 全校集会
1			委員会活動
2			一斉委員会 PTA合同挨拶運動
3	修学旅行(2年) 校外学習(1年・3年)	大掃除 ふるさと学習(美化活動)	全校集会

〔6〕 教職員組織表

担 当	氏 名	教科	校務分掌	部活動	備考
校 長	北澤 義之				
教 頭	吉田 隆司				
教務主任	小松 裕志	社会	教 務	柔 道	
人権教育	宮田 勝	保体	人権教育	野 球	生徒支援加配
教育相談	小池 幸得	保体	教育相談	女子バスケット	生徒支援加配
1 年主任	岡田 幸也	保体	人権教育	男子バスケット	生徒支援加配
1 A 担任	杉山葉奈子	国語	図書館教育	バレーボール	
1 B 担任	仲野 大	英語	学習指導	サッカー	少人数学級加配
1 年副担	岡田 充代	音楽	学習指導	文 化	小中連携加配
1 年副担	永谷 晃一	数学	特別活動	ソフトテニス	
2 年主任	三浦 清和	社会	研究主任	柔 道	生徒支援加配
2 A 担任	中村 祐子	英語	国際理解	男子バスケット	
2 B 担任	北川 拓男	数学	学習指導	女子バスケット	少人数授業加配
2 年副担	前田 拓哉	理科	安全教育	ソフトテニス	
3 年主任	保田 勝	数学	進学主任	バドミントン	生徒支援加配
3 A 担任	濱崎 芳彦	技術	情報教育	野 球	
3 B 担任	武田 有史	保体	生徒指導主任	バレーボール	
泉 担任	水野 美佳	国語	特別支援教育	バドミントン	
3 年副担	久保真紀子	英語	国際理解	文 化	
3 年副担	小林 歩	理科	進路指導	バドミントン	生徒支援加配
養護教諭	石本美津子		健康教育		
事務職員	朝田 祥子				
教科補充	守山 美雪	美術			兼：心の居場所
教科補充	黒川美保子	家庭			
教科補充	清水 朋子	数学			兼：心の居場所
教科補充	中田 宏美	英語			兼：心の居場所
教科支援	古川 聖也	数学			兼：心の居場所
校 務 員	顚娃ちか子				
ALT	ロバート・ラムノース				
まなび生活 アドバイザー	仙田 富久				
スクール カウンセラー	山崎 貴子				
図書館司書	田中 典子				
給食配分員	大城 悠子				
学校医	水野 寿				
歯科医	辻 和孝				
薬剤師	栗田 恵				